

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	3	市の担当者や地域包括の参加がなく、参加が望まれる。また、会議の議事録に話し合いの具体的な内容を記載し、課題を取り組みに活かすことが望まれる。	市の担当者や地域包括の参加を呼びかけ、参加メンバーの多彩化を図り、広く助言を得る機会を設ける。年6回の運営推進会議開催を実施する。	市役所や地域包括への連絡を密にし、参加を促す。 会議での意見や課題など、具体的な内容を詳しく記載し、見やすくわかりやすい議事録を作成し、取り組みに活かす。	12ヶ月
2	13	避難訓練時には消防署員の立会いを依頼し、指導・助言を活かした取り組みが望まれる。また、日中・夜間等の想定を変えた避難訓練の実施が期待される。	防火安全対策や避難訓練をきっかけとした地域や消防署との交流・連携を密にし、災害に備える。 様々な場面で対応できるよう、想定を変えた避難訓練を実施する。	消防署員の立会いを依頼し指導・助言を得て、より良い防災計画の作成・避難訓練を実施する。 避難訓練を定期的に行うことができるように年間予定に組み込み、消防署への立会いを依頼する。	12ヶ月
3	4	グループホーム連絡会に参加し、情報の共有や参加事例をホームの運営やサービスに活かす取り組みが望まれる。	グループホーム連絡会に参加し、情報の共有化を図ることで、ホームの運営やサービスに活かす。	グループホーム連絡会に参加できるよう、スケジュールの調整を行う。 グループホーム連絡会で得た情報をもとに、会議などで話し合うことで、サービスの向上化を図る。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。